

「産学連携による実践型人材育成事業ーものづくり技術者育成ー」プロジェクト中間報告
徳山工業高等専門学校環境建設工学専攻 2008.9.3.

技術提案書作成プロジェクト

環境建設工学専攻

原 隆



本プロジェクトの目的

- 総合評価方式の入札に対応し、技術提案を模擬的に実施する。

○ 総合評価方式

従来の価格のみによる自動落札方式から
価格と価格以外の要素を総合的に評価して
落札者を決定する新しい落札方式で、
公共工事では平成11年度から実施。

発注者が評価する項目を選び、技術提案



技術提案とは

- 工事の品質アップ
- 工期の短縮
- ランニングを含むコストの削減
- 自然環境、住環境の保護
- 新技術、ノウハウ

落札価格に反映し、インセンティブを付加

→ 複合商品として技術提案を位置づけ



技術提案書作成のねらい

- 課題形成能力（着眼と発想）
- 問題解決能力（実行力）
- 企画力
- 提案力
- プレゼンテーション能力

→これからの技術者に求められる能力



プロジェクトの実施

- 準学士課程で専門科目を学修
- 専攻科長期インターンシップで業務、施工を経験
- **専攻科特別実験(1年後期)**で、現場見学、現場実習により、現状を把握
- **専攻科特別演習(2年前期)**で技術提案書を作成



プロジェクト支援体制

● 宇部興産機械株式会社

橋梁鉄構設計グループ

和多田康男

製造課

栗林宏明

橋梁工事グループ

栗山雅裕



専攻科総合実験の内容

都市部での橋梁架設を例題として、

- 交通計画、架設計画
- 生産管理、施工管理、安全管理
- 品質管理等

の手法、現状を実習、見学により
体験し、現状を把握する



専攻科総合実験シラバス

- オリエンテーション
- 対象となる橋梁の紙模型の製作
- 製作工場における生産管理実習
- 製作工場における溶接管理実習
- 架設現場における交通計画・安全管理・架設計画・現場管理見学
- まとめ



専攻科総合演習の内容

都市部での橋梁架設を例題として、

- 手法、現状のレビュー
- 技術提案事例の研究
- グループディスカッション
- 模擬技術提案書の作成



専攻科総合演習シラバス

- オリエンテーション
- 総合評価落札方式
- グループディスカッション
- 技術提案書の作成
- まとめ

